第２回ワコウカップスキー大会



２月23日、雪が降るピリカスキー場にて「第２回ワコウカップ近隣小中学生スキー大会」が開催されました。新型コロナウイルスの影響により第１回開催以降中止が続いていましたが、今回が３年ぶりの開催となりました。

この大会はスキー学習で学んだ成果を発揮する場として開催され、和工建設株式会社や各協力会社が社会貢献活動の一環として、大会運営への協力や多くの協賛品の提供を行っています。

参加した小中学生の選手たちは、日ごろの練習の成果を存分に発揮し、大会に挑んでいました。

今金町自衛隊入隊予定者激励会

２月22日、町民センターにてこの春から自衛隊へ入隊する４名（春日幸斗さん、下田屋春時さん、山下大輝さん、上田咲良さん）の活躍を願い、「令和４年度今金町自衛隊入隊予定者激励会」が行われました。

鈴木直道北海道知事からのメッセージ上映のほか、槇信彦檜山振興局長、大垣雅之自衛隊函館地方協力本部長、外崎秀人町長はじめ多数の来賓の方々より、祝辞、激励の言葉が贈られました。

最後に入隊する４名から謝辞が述べられました。



「黄砂について」（函館地方気象台）

黄砂現象とは、東アジアの砂漠域（ゴビ砂漠、タクラマカン砂漠など）や黄土地帯から強風により吹き上げられた多量の砂やちりが、上空の風によって運ばれ、浮遊しつつ降下する現象を指します。黄砂がもたらす影響としては、洗濯物や車などを汚す場合や、視程（見通し距離）の悪化による交通障害などがあげられます。

日本における黄砂現象は、どの季節でも観測されますが、春に観測されることが多くなります。春に黄砂がよく飛来するのは、黄砂発生源の地表面の状態（植生、積雪の有無、土壌水分量、地表面の土壌粒径など）が大きく影響していると考えられています。

気象庁HPでは、黄砂の観測や黄砂の予測などを、黄砂情報（黄砂解析予測図、ひまわり黄砂監視画像、黄砂観測実況図）として毎日公表しているので、確認してみましょう。

毎日の黄砂情報

黄砂に関する基礎知識

令和４年度今金町地域・人づくりフォーラム



３月２日、今金町民センターを会場に約50名が参集し開催されました。今金町教育委員会の主催。

今回は昨秋北海道遺産に選定された「今金・美利河の金山遺跡」をテーマとし、北海道埋蔵文化財センター長沼孝理事長の基調講演があり、今回の遺産の価値について解説されました。その後のパネルディスカッションでは、ピリカ遺跡ボランティアの会小田島輝志会長、今金町社会教育委員会山崎周一委員長、今金町校長会久慈学会長を迎えて意見交換があり、まずは地元町民が現地見学し、本遺産について理解を深めることや、砂金掘り体験を学校教育として取り組むことなどが提案されました。

町内各学校にて卒業式が行われました

３月に入り、町内各学校、認定こども園いまかねにて卒業式・卒園式が行われました。

式では胸を張って卒業証書を受け取る姿や、友人や先生との色々な思い出が頭をよぎり、生徒が涙を流す場面もありました。





▲３月３日今金高等養護学校



▲３月 15 日今金中学校



▲３月 18 日認定こども園いまかね



▲３月 20 日種川小学校



▲３月 20 日今金小学校



地域おこし協力隊　榊原、角谷、本田、矢原の『いまかね日誌』

皆さんこんにちは。地域おこし協力隊の角谷です。

先日、札幌市で羅臼町と共同でイベントに出店をしてきました。

羅臼町とは2021年から職員交流事業を行なっています。これまでも事業の中で共同出店などを行なってきました。2022年には、BRANCH札幌月寒で開催された「秋の美味しいマルシェfrom北海道内市町村」に出店しています。

今回は３月11日～ 19日に札幌のCAPO大谷地で開催された「CAPOマルシェ」に出店してきました。

今金町産品と、羅臼町産品を一緒に配置し販売することで、相乗効果となり販売数も増えました。大盛況で、お客様から「もうなくなっちゃたの?」とたくさんのお声をいただきました。2日続けて買ったくださるお客様もおり、今金町のものを気に入っていただけてとてもうれしくなりました。また、今金町を訪れたことのある方や、商品を買ったことがあるなどの声を多くいただき今金町のファンが多いのだと感じ嬉しく思いました。

これからも、PR活動を通して今金町を盛り上げていきたいと考えています、どうぞ、よろしくお願いします。



▲今金ブース



▲販売品

InstagramのID→@imakanetiikiokoshi（地域おこし協力隊　角谷）

皆さんこんにちは。地域おこし協力隊の榊原です。早いもので今金町に来てから、三度目の春となりました。

私事ではございますが、４月30日をもって今金町地域おこし協力隊を退任することとなりました。今金町の皆様には大変お世話になりました。

大学時からつながりのある今金町で働くことができたこの３年間は私にとってかけがえのない時間となりました。今金町で学んだことを、今後も生かしていきたいと思っております。三年間という長いようで短い時間でしたが、大変お世話になりました。ありがとうございました。　（地域おこし協力隊　榊原）